

CHECK

この正方形は5cm×5cm
です。型紙を出力後、
正式なサイズで出力
されているかの目安
にご利用ください。

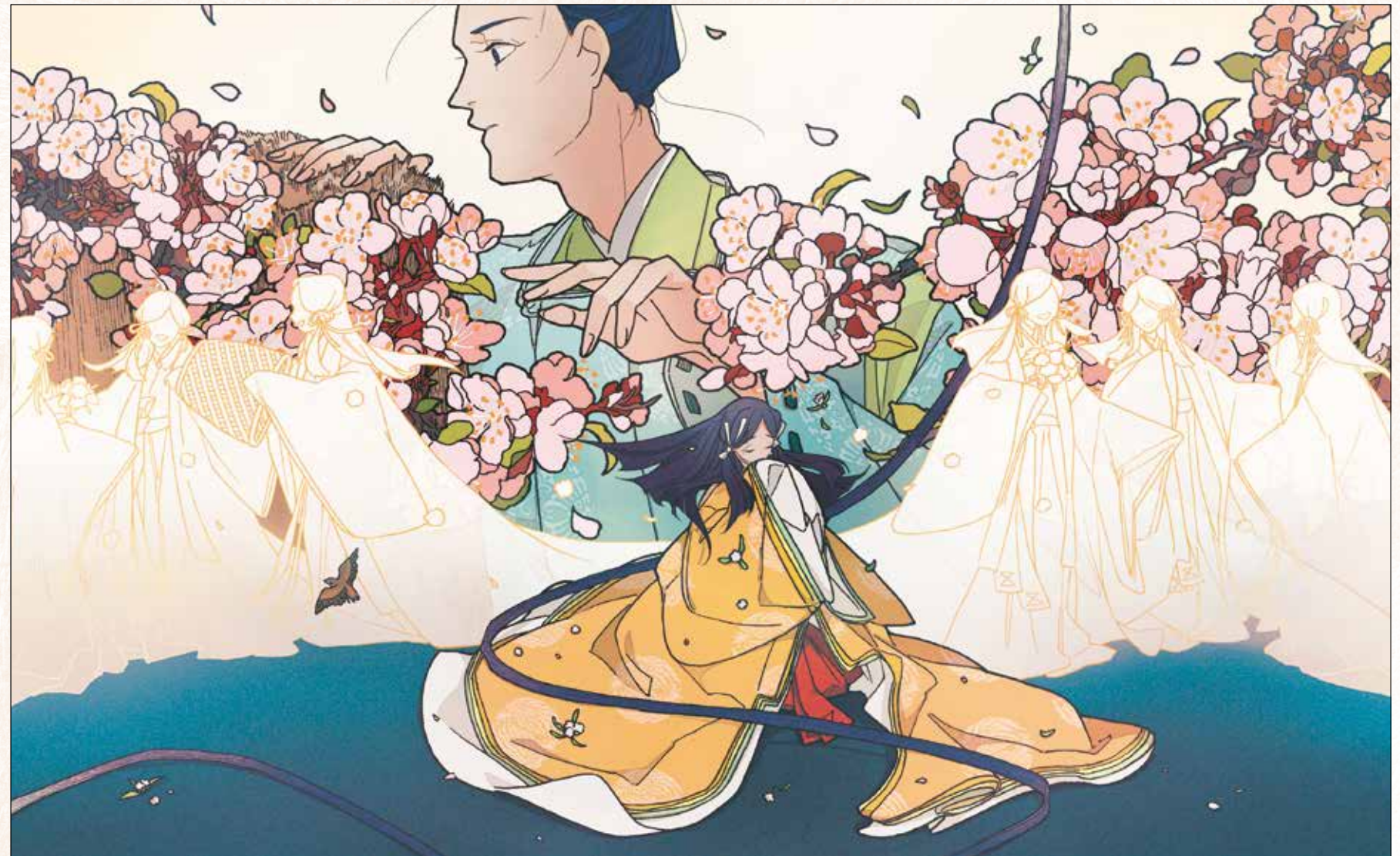
5cm×5cm

第五帖

若紫

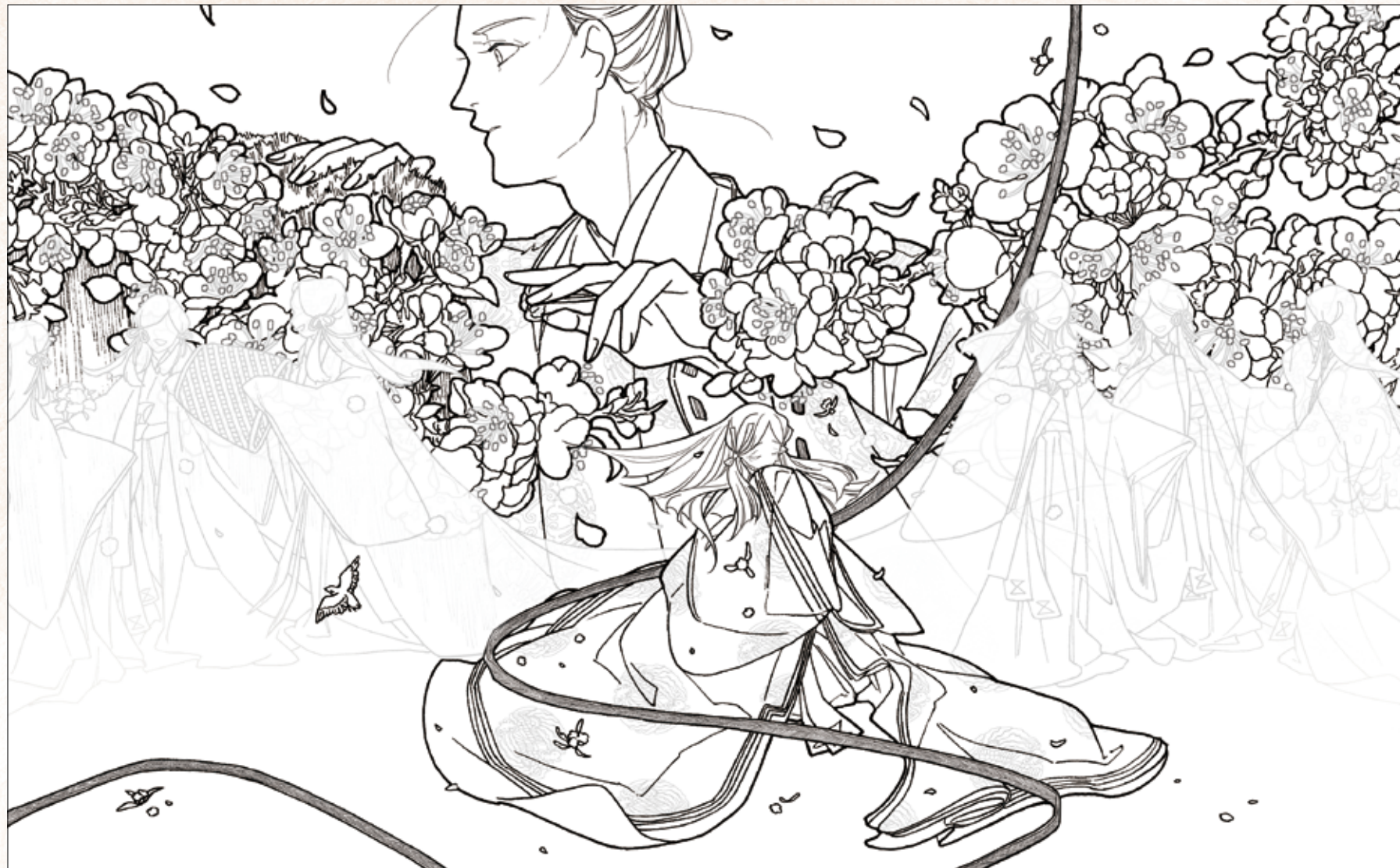
わかむらさき

夕顔の死により傷心の光源氏は病氣療養のため向かった北山で、女性たちの出入りする寺を見つける。小柴垣から覗き見ると「雀の子が逃げた」と泣いている美しい少女が。まだ幼くて無邪気だが、抱きしめたいほどかわいらしい。この若紫という少女は、あの藤壺女御の姪であるとのこと。光源氏は若紫を引き取りたいと頼むが、若紫の祖母である尼君からは、まだ若すぎるからと断られてしまう。



幼い仕草で泣きはらした目を擦る美しい少女を垣間見た光源氏。藤壺女御への断ち切れない想いが妄執となり、突き動かされるように手練り寄せたのは、若紫…後に最愛の女性、紫の上となる乙女との出会いでした。／葉桜（ハザクラ）

手に摘みていつしかも見む 紫のねにかよひける 野辺の若草



CHECK

この正方形は5cm×5cm
です。型紙を出力後、
正式なサイズで出力
されているかの目安
にご利用ください。

5cm×5cm